

2020年度 立教大学 GLAP 学業奨励奨学金 募集要項

立教大学「グローバル・リベラルアーツ・プログラム学業奨励奨学金」は、勉学意欲、人物ともに優れた GLAP に在籍する学生の学業を奨励することを目的として、選考の結果、採用者には年額 20 万円を支給する奨学金です。

出願資格

以下の全ての条件を満たす学生

- (1) 2020 年度秋学期時点で在学学期 3 学期目～8 学期目の学生（詳細は別紙「GLAP 学業奨励在学学期の考え方」を参照）
- (2) 2020 年度秋学期時点で成績証明書における通算の GPA が 2.7 以上であること。
- (3) 出願時に休学中の学生および 2020 年度秋学期休学予定の学生は出願できない。
- (4) 過去の出願が 2 回以内の学生（今回を含め最大で 3 回までしか出願できない）
- (5) 報告書の提出等、裏面「GLAP 学業奨励奨学金の詳細について」に定める事項を遵守できる学生

※他の奨学金を受給、出願している学生は、併給条件を各自確認すること。

（外国人留学生で併給条件がわからない場合には国際センターに確認すること）

※日本政府（文部科学省）奨学金を受給している国費外国人留学生は出願できない。

※過去に休学歴のある学生で、出願資格の確認をしたい学生は奨学金窓口へ問い合わせること。

奨学金額

年額 20 万円（給与奨学金）

採用予定人数

各学年 2 名

提出書類

以下の(1) (2) (3) (4)※をクリップ留めのうえ出願締切日までに郵送で提出すること
※(4)は該当者のみ提出。

(1) 「立教大学 GLAP 学業奨励奨学金願書」

※必ず出願者本人が作成すること。黒ボールペンで記入し、印鑑は朱肉用印鑑を使用してください(消せるボールペン、スタンプ印不可)。

※採用学生には採用結果発表後に大学から通知書類を送付します。大学に登録している本人住所と保証人住所のうち、希望する送付先を選択してください。

※訂正は二重線を引き訂正印を押し、余白に正しく記入してください(修正テープ・修正液は使用不可)。

※複数ページの場合には 2 ページ以降の各ページ右上に学生番号、氏名を明記してください。

(2) 企画書

内容：「願書に記載した学業計画を達成するために、本奨学金をどのように使用するか、具体的に記入すること。」

書式：A4 判横書き、日本語・英語どちらでも可、ワープロ使用可

※複数ページの場合には 2 ページ以降の各ページ右上に学生番号、氏名を明記してください。

(3) 2020 年度春学期までの修得単位が記載された「成績および単位集計情報」（成績参照システム(<https://r.rikkyo.ac.jp/>)から出力のこと)

※複数ページの場合には 2 ページ以降の各ページ右上に学生番号、氏名を明記してください。

(4) 振込口座確認書と通帳のコピー（新規口座登録や登録口座の変更を希望する方のみ提出）

※大学に対して本人名義の口座を登録していない学生や登録口座を変更する学生は振込口座確認書と通帳の「金融機関名」「支店名」「口座番号」「口座名義」が明記されたページのコピーを提出してください（通帳レス口座の場合、キャッシュカードのコピーや WEB 通帳の画面を出力したものでも可）。なお、選考の結果不採用の場合は、口座登録・変更は行いません。

裏面へ

出願締切 **2020年10月23日(金)消印有効** 下記送付先に簡易書留等記録が残る方法で郵送提出
<送付先> 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1 立教大学学生部学生課 GLAP 学業奨励奨学金係
※10月24日(土)以降の消印の書類は一切受け付けません。

採用発表 **2020年11月26日(木)**
※採用者には発表日当日 17:00 までに SPIRIT Gmail アドレス(学生番号@rikkyo.ac.jp)宛に通知します。
採用者とならなかった学生には連絡を行いませんのでご了承ください。

支給日 2020年12月下旬(予定)

備考 採用者については、奨学金制度の広報のため、掲示・学内紙・WEB等に学部・学年・氏名を掲載することがあります。

立教大学学生部学生課 奨学金担当 [Tel:03-3985-2443](tel:03-3985-2443)

ご記入いただいた情報は、奨学金業務および奨学金広報業務のために利用され、その他の目的には利用されません。

GLAP 学業奨励奨学金の詳細について

- (1) GLAP の定める書類
企画書 (A4 判横書き、日本語・英語どちらでも可、ワープロ使用可)
* 「願書に記載した学業計画を達成するために、本奨学金をどのように使用するか、具体的に記入すること。」
- (2) 選考基準
 - ①学業成績
GPA が同じ場合は、以下の順で優先される。
 1. 合計修得単位数が多い学生
 2. 全ての履修科目において S および A の修得率が高い学生
 - ②学習計画の内容と具体性
 - ③人物および学習意欲
 - ④経済状況および他の奨学金の受給状況は勘案しない※原則、書類審査のみとする。ただし、選考にあたり必要に応じて面接審査を行う。
- (3) 採用後の報告書
A4 判 1 枚程度 (横書き、書式自由、日本語・英語どちらでも可)
奨学金の使途と成果について、記述すること。

別紙 GLAP 学業奨励奨学金 在学学期の考え方

春学期、秋学期をそれぞれ1学期として数え、2学期で1年間とします。何学期在学しているのかで何年次生相当なのか判断します。休学したことがある学生は、自分が何年次相当なのか注意してください。

- ①学生は最大で3回出願することができます。
- ②半期（春学期または秋学期）在学した場合、在学学期数を「1」とします。
- ③同一年次での出願は1回までです。
- 現在在学3・4学期目（2年次相当）・・・出願資格が発生します。（1回目）
- 現在在学5・6学期目（3年次相当）・・・出願資格が発生します。（2回目）
- 現在在学7・8学期目（4年次相当）・・・出願資格が発生します。（3回目）
- ※3年次編入生は前大学の在学期数を算入するため、本学入学時点で在学5期目となります。

【出願資格例】 2017年度入学、休学歴なしの場合

	春学期	秋学期
2017年度	在学（在学1学期目）	在学（在学2学期目）
2018年度	在学（在学3学期目）	在学（在学4学期目）
2019年度	在学（在学5学期目）	在学（在学6学期目）
2020年度	在学（在学7学期目）	在学（在学8学期目）

⇒2017年度秋学期は在学2学期目のため、出願資格を満たしていません。

2018年度秋学期は在学4学期目のため、2年次相当として出願できます。（出願1回目）

2019年度秋学期は在学6学期目のため、3年次相当として出願できます。（出願2回目）

2020年度秋学期は在学8学期目のため、4年次相当として出願できます。（出願3回目）

【出願資格例】 2017年度入学、休学歴ありの場合

	春学期	秋学期
2017年度	在学（在学1学期目）	在学（在学2学期目）
2018年度	休学	在学（在学3学期目）
2019年度	休学	在学（在学4学期目）
2020年度	在学（在学5学期目）	休学
2021年度	休学	在学（在学6学期目）
2022年度	在学（在学7学期目）	在学（在学8学期目）

⇒2017年度秋学期は在学2学期目のため、出願資格を満たしていません。

2018年度秋学期と2019年度秋学期は同一年次（2年次相当）のため、どちらか1回しか出願できません。（出願1回目）

2020年度秋学期は休学のため、出願資格を満たしていません。

2021年度秋学期は在学6学期目のため、3年次相当として出願できます。（出願2回目）

2022年度秋学期は在学8学期目のため、4年次相当として出願できます。（出願3回目）

★出願資格について不明な点は奨学金窓口にお問い合わせください。